第33回 住まいのリフォームコンクール

一般社団法人 住宅瑕疵担保責任保険協会会長賞【作品部門】

タイトル	見晴らしのいい自然素材の家
タイプ	持家一戸建
構造	在来木造
設計会社	（株）アルティザン建築工房
施工会社	（株）アルティザン建築工房

リフォーム前後の写真

中古住宅＋リノベーション

住んでからの負担も考えて
中古住宅＋リノベーションを選択

自然に恵まれた静かな環境だから近所の視線を
気にせずに心ゆくまで窓外の眺めを楽しみたい!!

リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度 ／住宅の価値を向上させた内容など

当初はそのまま住める築浅の中古住宅を考えていましたがやはり間取りや建物のデザインが古く、いづれは数年後断熱や耐震強度の改修費用がかさむだろうということでリノベーションを決意しました。既存は切妻屋根の家でしたが総２階のフラット屋根としスッキリとシンプルな外観としました。外の視線を気にせずに暮らしたいということで２階リビングとし階段は玄関正面に配置する事で直接リビングに上がってこれる動線となっています。又奥様が２階からも玄関の様子が感じられるようキッチンは玄関に対面した位置に設けました。他にも２階については扉は出来るだけ使わず目線を遮る必要のある部分にのみ壁や柱を設けることで一つの開放的な空間となっています。又、玄関スペースを広くしたり鉄骨のスケルトン階段を採用することで旦那様の趣味である自転車を置くスペースを確保しおしゃれに自転車を飾って頂いています。素材にもこだわり１階ホール、２階リビングには２×４を加工した床、２階壁には一部塗り壁や板を貼って塗装したりと自然なものを出来るだけ採用し居心地の良い空間になるよう努めました。

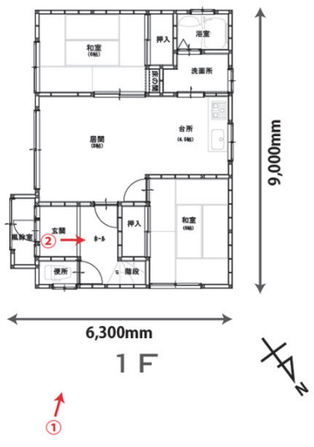
性能向上の特性
耐震性能、耐久性能、バリアフリー性能、温熱性能

特に配慮した事項
・断熱等性能等級４、新耐震基準に適合　・スケルトンに解体して断熱耐震同時改修
（平成 26 年度長期優良住宅化リフォーム推進事業：対象住宅）

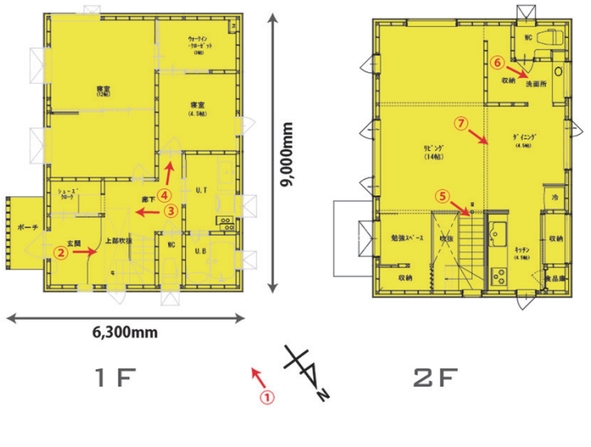
データ

所在地	北海道札幌市		築後年数	37 年	施工期間	90 日間
該当工事床面積	111.38 ㎡ ／ 総工事床面積	111.38 ㎡	該当部分工事費	1750 万円 ／ 総工事費	1750 万円
居住者構成	65 歳以上：０人、 15～64 歳：３人、 15 歳未満：１人、 ペット：インコ				

リフォーム前の平面図



リフォーム後の平面図



ﾘﾌｫｰﾑ部位 ： ■居室/ ■台所/ ■浴室/ ■便所/ ■洗面所/ ■廊下/ ■階段/ ■玄関/ ■ｴｸｽﾃﾘｱ/ □ﾏﾝｼｮﾝ共用部分

一般社団法人 住宅瑕疵担保責任保険協会会長賞【作品部門】

タイトル	見晴らしのいい自然素材の家
タイプ	持家一戸建
構造	在来木造
設計会社	（株）アルティザン建築工房
施工会社	（株）アルティザン建築工房

講　評

本作品は、4人家族の新たな住まいとして、札幌市内の中古住宅のリノベーションを行ったものであり、2階窓からの見晴らしが決め手となった築38年の在来木造住宅がベースとなっている。一度スケルトンにまで解体する大幅なリノベーションであり、全てのサッシを含む外皮の断熱が強化されたことで、外皮平均熱貫流率U_A値は0.41[W/m^{2}K]、耐震性も一般診断法により1.5となった。長期優良住宅化リフォーム推進事業の採択を受けており、大幅な性能向上が達成されている。

外からの視線を気にせずに生活したいというご主人の希望により、見晴らしのよい2階にリビングを配置するプランとなった。元の住宅は自然落雪を意図した急勾配の切妻屋根であったが、2階のスペースを有効活用するために陸屋根に変えた。これは、構造を強化し耐雪式の屋根とすることで、屋根から落ちた雪の雪かきの手間を省く計画にもなっている。

2階はリビング・ダイニング・キッチン・勉強スペースが連続する一室空間となっており、家族の存在を相互に感じられる間取りとなっている。リビングの床には相じゃくりの2×8材を用いることで、質感のある空間に仕上がっている。また、視線の抜ける位置に複数の大窓を設けることで、開放性を確保し、日中は照明のいらない明るさが得られている。音が気になりやすいキッチンはリビングと離し、1階玄関の出入りが見える位置に配置されている。

1階にはプライベートな空間が集約されており、いずれはお子様が巣立っていくことを考慮して、奥様とお子様の寝室はスライドドアで仕切られた開放的な空間構成となっている。夜勤の多いご主人の寝室は、玄関からバス・トイレ・寝室の動線が家族の安眠を妨げないように配慮されている。また、玄関スペースを広くとり、鉄骨のスケルトン階段とすることで、ご主人の趣味の自転車を置くスペースを確保している。

様々なものや景色が混在する、楽しく一体感のある住まいは、素材や空間のつながりを、CGやイラストで設計者・居住者相互にコミュニケーションをとりながら、検討し続けたことの成果と言えよう。「思った通りの住まいができた（ご主人）」、「窓から見える景色など、現物で事前に確認できるのがリノベーションの良さだった（ご主人）」、「家にいる時間が長くなった（奥様）」と、リフォーム後の居住者からの評価も高い。また、住宅瑕疵担保責任保険の設計施工基準に適合するなど、各種性能の向上も果たしている。

以上により本作品は、一般社団法人住宅瑕疵担保責任保険協会会長賞にふさわしいものと考えられる。